

脱フッ素が、意外とすごく良い!

Silicon Window KeePer シリコン ウィンドウ KeePer

環境問題に真摯に取り組む意味で、KeepPerは全製品、全サービスからフッ素をなくす努力を重ねてきました。最後のフッ素含有製品使用の「ウインドウガラスフッ素」からも、フッ素をなくし、すべてシリコン成分での高耐久型「シリコンウインドウKeePer」が完成しました。

●作業時間:20分~

●耐久期間:3~5ヶ月

※効果・持続期間は目安です。
あらゆる実車状態・使用状況での効果・持続期間の確認はしていません。

フロント		全面	
SS~M	3,720	SS~M	8,270
L~LL	3,960	L~LL	9,060
XL	3,960	XL	9,860

(単位は円、税込)



長所

従来の当社フッ素タイプに比べ、
純シリコンで透明度も高く、
ワイパーのビビリがほぼ無いタイプです。

短所

「硬化剤」を使用直前に混ぜる高耐久タイプですが、
従来の当社フッ素タイプに比べ、耐久期間は少し短めになります。

フロントガラス撥水剤にも 脱フッ素が求められる時代に

KeepPerでは、十数年来、フロントガラスの撥水剤に「ウインドウガラスフッ素(超撥水フッ素ガラス)」を提供し、強い撥水力と高い耐久力で高評価をいただいていた。しかし、世の中の流れがより高い環境性能を求めるようになってきてフロントガラスの撥水剤にも、脱フッ素が求められるようになってきました。

ガラスにはフッ素の持つ特性と非常に相性が良く、強い結合力で、この上ない耐久力を発揮していました。また元々フッ素が持っている撥水力は、この製品特性にピッタリでした。なので、環境性能に優れた製品を揃えてきたKeepPerのケミカル群も、このガラス撥水剤だけは、どうしても最後までフッ素

から抜けられないでいたのです。

フッ素ガラス撥水剤のデメリットは “ワイパーのビビリ”

しかし、そのフッ素ガラス撥水剤も完璧ではなく、フッ素が元々持っている摩擦係数の高さで滑りにくい性質があったため、ワイパーのビビリが出やすい特徴がありました。ビビリは、特にワイパーを抑える力の強い欧州車によく見られ、シリコンワイパーへの交換などでの対策が取られてきたものです。

シリコンにしたことで透明度が上がり、 ワイパーがスムーズに動き、耐用性もアップ!

いずれにしても、PFAS(有機フッ素)の毒性がクローズ

アップされ、その不使用が求められるに従って、ガラス撥水剤も脱フッ素が急がれ、KeepPerでも早い時期から研究開発とトライアルを繰り返してきて、やっとKeepPerとして世に出せるレベルのシリコンガラス撥水剤に行き着き、「シリコンウインドウKeePer」として正式にデビューしました。

シリコンにしたことによってワイパーのビビリが解消(特に外車は劇的に改善)したのはもちろん、透明度が上がり、ワイパーがスムーズに動くようになりました。また従来のシリコンタイプに比べ耐用性も劇的にアップし、長寿命になり、お客様にも好評です。

※現在の「ウインドウガラスフッ素」は
なくなり次第販売終了いたします。

KeepPer が
提供するTV番組

レース好きも、
レース初心者も楽しめる!!

RACING LABO
SUPER GT
+ KYOJO

毎週土曜日24時から
テレ東系列で全国放送中

TVで
毎回見逃し配信!
(番組放送後から1週間)

「シリコンウインドウKeePer」の特長と短所

- 特長1** **ワイパーのビビリが改善(解消)する。**
摩擦係数がフッ素に比べてはるかに低い。特に外車は劇的改善。
- 特長2** **長寿命。**
従来のシリコンタイプに比べ劇的に耐用性が上がった。
- 特長3** **透明感が上がる(すごく評判が良い)。**
ワイパーの当たる部分と当たらない部分の境目が限りなくなくなる。
- 特長4** **環境性能が劇的に上がる。**
PFAS(有機フッ素)を一切含んでいない。
- 短所1** **フッ素タイプの撥水剤(6か月)に比べて
耐久性が若干劣る(3~5か月)。**
対策:お客様に還元剤を手渡して安心していただく。DIYの利点が残る。
- 短所2** **ワイパーが動く一拭き目が、一瞬、少し白く曇る。**

